

④弘仁・貞観文化の絵画・書道

①絵画では、(1.)の(2.)[(3.)]のような仏画が描かれたほか、(4.)や(5.)の(6.)など、密教の世界観を表した(7.)が発達した。

(1)密教の世界観を独特な構図で描いたものは? ()

②書道では、唐風^{とうふう}の書が広まり、<8. >・<9. >天皇・<10. >は唐風の書の名手で、のちに(11.)と称された。8の書の代表として、<12. >に宛てられた書簡である『13. 』がある。

(1)弘仁・貞観時代には唐風の書道がもてはやされるが、その名手3人のことを?

(2)(1)と称される3人は? ()・()・()

⑤弘仁・貞観文化の文学

①弘仁・貞観文化では、文芸を中心として国家の繁栄を目指す(14.)の思想が広まり、宮廷では漢文学が隆盛をきわめた。

②初の勅撰^{ちやくせん}漢詩文集として<15. >天皇の命で『16. 』が小野^{おのの}岑守^{みねもり}らによって編纂され、次に『17. 』が藤原冬嗣^{ふゆし}らによって、さらに<18. >天皇の命で『19. 』が良岑^{よしみね}安世^{やすよ}らによって編纂された。

③空海は、漢詩文作成についての評論『20. 』や弟子の真済^{しんざい}が編んだ空海の漢詩文集『21. 』などにすぐれた文才を発揮し、菅原^{すがわらの}道真も詩文集『22. 』を著した。

④このほか現存する最古の説話集である『23. 』が(24.)寺の<25. >によって編纂された。

⑥ 弘仁・貞観文化の学問・歴史書

① 大学での学問も重んじられ、特に儒教を学ぶ明経道^{めいけいどう}や、中国の歴史・文学を学ぶ紀伝道^{きでんどう}が盛んになった。有力貴族は一族子弟の教育のために、寄宿舍^{きしやくしゃ}と研究室を兼ねた施設である(26.)を設けた。

(1) 平安時代初期に、貴族が子弟のために設けた学寮を? ()

② 26には、藤原氏の(27.)、橘氏の(28.)、和気^{わけ}氏の(29.)、在原^{ありわら}氏の(30.)などがある。一方、空海が創設した(31.)は、庶民に対しても教育の門戸を開いたことで名高い。

③ 歴史書では六国史(②⑨)の2番目～5番目までが編纂された。まず、797年に成立した『32. 』、次に840年に成立した『33. 』、その次に869年に成立した『34. 』、そして879年に成立した『35. 』が編纂された。

(1) 六国史の2番目で、797年に成立した歴史書は? ()

④ 892年には、<36. >が六国史の内容を部門別に分類した『37. 』が編纂された。